

会社沿革

大正13年	森幸太郎、東京都江東区において森幸電機製作所を創業、主として郵政省へ通信・電話機用部品を納入する
昭和7年	郵政省の要請により自動押印機の研究開発に着手、国産一号の森幸式自動押印機を完成納入する
昭和13年12月	株式会社森幸製作所に改組 森 幸太郎 代表取締役就任 資本金50万円
昭和14年8月	東京都目黒に本社工場を開設
昭和14年10月	横須賀海軍工廠の指定工場となる
昭和21年1月	山梨県都留市に都留工場を開設
昭和22年5月	郵政省第一号の指定工場となる
昭和23年6月	資本金200万円に増資
昭和24年1月	株式会社森幸製作所に社名変更
昭和27年9月	代表取締役社長 森幸太郎死去に伴い、森康吉代表取締役社長に就任
昭和29年4月	資本金400万円に増資
昭和29年12月	卓上押印機を開発、郵政省指定機として全国郵便局に配備される
昭和32年7月	森康吉 取締役会長就任に伴い、森俊雄 代表取締役社長に就任
昭和33年7月	各自動押印機を一般企業向けに改良販売
昭和36年8月	資本金1,600万円に増資
昭和37年1月	中小企業庁より中小企業合理化モデル工場に指定される
昭和40年3月	資本金4,600万円に増資
昭和41年3月	大阪市北区に大阪営業所を開設
昭和43年9月	資本金7,200万円に増資
昭和47年12月	株式会社モリコーに社名変更
昭和48年4月	東京八王子市に八王子工場を開設
昭和52年2月	自動包装機搭載フィルム用押印機サーブ/ティーブ/Mティーブ開発
昭和58年1月	ワンタッチカートン用押印機M7型完成
昭和61年4月	マーシュ社（米）の代理店となる。大文字用
昭和62年3月	インクジェットシステムの販売を開始 ホットロール式卓上押印機ホットスタンピー630型及び多列用ドライティーブ完成
昭和63年2月	郵政省向け全自動押印機G-3型完成

- ▶▶ 会社案内
- ▶▶ 会社概要
- ▶▶ 会社沿革
- ▶▶ お取引先様一覧
- ▶▶ 所在地
- ▶▶ 海外販売店
- ▶▶ モリコー製品の歩み

平成2年11月	東京都八王子市に八王子事業所を開設
平成5年10月	マーシュ社ハイリゾインクジェット・ユニコーン販売開始
平成5年11月	ワンタッチカートン搬送装置M7-2型を完成
平成7年10月	ビデオジェット社（米）の代理店となる
平成8年5月	アルテック社（独）販売契約
平成9年10月	サーマルプリンターX-1、ドライプリンターDP-1開発販売開始
平成16年	おかげ様で創立80周年を迎えました。
平成16年8月	森俊雄 取締役会長就任に伴い、森由紀夫 代表取締役社長に就任 ワンタッチカートン自動搬送印字検査装置M7-5型を完成
平成17年8月	自社ブランドインクジェットプリンター ヘリオス完成
平成18年11月	郵政向けインクジェット自動押印機型完成
平成19年1月	インクジェット自動押印機を東京の主要郵便局に設置
平成19年6月	GS1データバー対応カートンレーザー捺印装置完成
平成20年10月	サーマルマルチプリンターX-4型完成 インクジェットプリンター（2行印字）ヘリオスプラス完成
平成21年7月	GS1データバー対応カートンレーザー捺印検査装置LC-2型完成
平成21年8月	インクジェットプリンター ヘリオスマルチ完成
平成22年11月	インクジェットプリンター ヘリオスアルファ完成
平成23年5月	ヘリオスドライ発売開始
平成24年5月	GS1データバー対応カートンレーザー捺印検査装置LC-4型完成
平成26年2月	GS1データバー対応カートンレーザー捺印検査装置LCMC型完成
平成26年	HELIOS EX発売開始
平成27年	静岡営業所を開設
平成28年8月	ファーストドライブスタンピー発売開始
平成28年10月	ヘリオスハンディ発売開始
令和1年	ラベル捺印検査投入機完成

株式会社 **モリコー**

御社のご要望にお応えする機種のご選定、また各種オリジナル機の設計、オーダーのご相談を承ります。
お気軽にお問い合わせください。

株式会社 **モリコー**

東京都目黒区目黒本町2-16-14 (TEL) 03-3711-5511 (代表) (FAX) 03-3711-5517

✉ メールでのお問い合わせ [プライバシーポリシー](#)

Copyright© MORICO Co., Ltd. All rights reserved.